



大野城市自転車活用推進計画の概要

自転車利用状況や課題、国や福岡県の自転車活用推進計画などを踏まえ、自転車活用のための4つの目標を掲げました。

目標
1

自転車を快適に利用できるまちづくり

自転車を歩行者や自動車と分離した自転車通行空間を整備し、自転車走行の安全性・快適性を向上させます。また、駐輪場の利便性向上や違法駐車への対策強化等を図り、自転車を利用しやすい環境を整えます。



- 施策1：快適な自転車通行空間の整備
- 施策2：地域特性に合わせた駐輪場の整備
- 施策3：路上放置自転車対策の強化

目標
2

自転車を活用した健康づくり

自転車に乗ることは健康を維持するうえでも効果的であるため、市民や企業などに対し、自転車利用による健康づくりの意義や効果についての啓発を進めるとともに、自転車を利用した健康づくりの機会の創出を目指します。



- 施策4：健康づくり事業の推進

目標
3

自転車を活用したにぎわいづくり

自転車を通して市内の地域資源の魅力に触れる機会を創出し、にぎわいづくりを推進します。

また、観光客のアクセス手段の充実や市内における回遊性向上を目的としたシェアサイクルなどの導入を進めます。



- 施策5：シェアサイクル等の導入
- 施策6：自転車に関するイベントの実施
- 施策7：自転車による周遊ルートの設定と情報発信

目標
4

自転車・歩行者・自動車が安全に通行する社会づくり

自転車は幅広い世代に利用されることから、各世代に応じた交通安全教育や交通ルール・マナーの周知を行い、市民の安全意識の醸成を図ります。

また、自転車保険の加入促進や自転車点検整備を推進し、自転車を安全に利用できる環境づくりを進めます。



- 施策8：交通安全教育の拡大推進
- 施策9：自転車保険の加入促進
- 施策10：自転車点検整備の推進
- 施策11：災害時の自転車活用

●問い合わせ先 都市計画課市街地政策担当 ☎(580)1868